

箇所番号	通学路の危険・要注意箇所	現地確認順	路線名	通学路の状況・危険の内容	学校名	対策内容・要望など	実施者・対応など
1	北広島町移原 美和郵便局近く (移原バス停)	⑪	主要地方道 安佐豊平芸北線	高野や移原の地域の児童は、登校時は横断歩道のない道路を渡り、バス停のない所で、バスを待っている。文化ランド方面から下りのカーブになっており、スピードを出して下ってくる大型トラックなどについて危険を感じるという声もある。米沢方面からは直線となっており、スピードを出す車が多い。	芸北小	保護者は、横断歩道並びにバス停の設置を希望されている。 運転者に注意喚起をうながすような看板などの設置についても、対策を講じてほしい。	注意喚起の看板は民地なら設置してもよい。PTAなどが設置する通学路の看板についても民地ならよい。広島市農業協同組合のところで、バスの乗り降りをしてみてはどうか？ 乗り降りの場所を移動していただけると、もう少し安全に乗り降りができるのではないかと？ 児童生徒には、バスの乗り降り、道路の横断について、気をつけるように、学校へ指導を依頼する。
2	北広島町細見 田中石油から 斉藤商会にかけて	⑫	国道 186号線	細見地域の児童は、下校時に田中石油付近小川木工前でバスを降りた後、横断歩道のない国道186号線を渡る。加計方面から芸北小に向かう車両にとっては、児童横断の前の道が緩いカーブになっているので、スピードを出している場合には児童の発見が遅れる可能性があり危険である。	芸北小	ドライバーへの注意喚起の対策を講じていただきたい。	※近くの仙水園付近では、過去に横断歩道を廃止した痕跡がある。(H30年度通学路合同点検より) 横断歩道については、交通量などや歩行者が待てる場所がないと設置は難しい。民地で待てるスペースなどがあるので、現状では今のままで、安全のタイミングで、速やかに道路を横断するしか方法は無いと思われる。児童には、安全確認をして、速やかに道路を渡るように引き続き、学校へ指導を依頼する。
3	北広島町小川田 奥中原方面との三叉路 付近		国道 186号線	奥中原から通う児童は、国道186号線に出て、川小田を通って通学している。芸北分校入口までは道路の両側に歩道があるが、冬季の積雪時は雄鹿原方面から見て、左側は歩道の除雪がされない。雪深い時はやむなく車道に出ることがある。雄鹿原方面からの車は長い下り坂を下り、右にカーブしたところを通るため、スリップする可能性があり、大変危険である。	芸北小	ガードレールの設置を要望するとともに、積雪時の除雪をお願いします。さらに、大雨時には、カーブ付近側溝の排水が追いつかず、道路が冠水し通行が困難になることがある。	平成30年度 通学路合同点検より ガードレールの設置は難しいため、歩道除雪の方法について、検討する。
4	北広島町川小田 芸北小学校前から東方面 カーブ(児童宅)付近		国道 186号線	学校近くに自宅がある児童は、国道186号線を渡って、芸北小学校に通学している。自宅前を渡って、反対側には歩道があるが、東側(芸北運動公園側)から来る車両は下り坂でスピードが出ており、さらにカーブになっているため、道路を横切る児童に気が付くのが遅れる可能性がある。	芸北小	児童横断についての注意喚起をする対策を行ってほしい。	令和元年度 通学路合同点検より 現状では、ハード面の対策は難しい。通学路の表示は恒常的でないといけない、PTAなどで注意喚起の看板を民地に設置することは可能。(その際に、見通しが遮らないように注意してほしい) 児童が道路を横断する際には、安全確認をして、速やかに渡ってほしい。 (学校のほうにも指導をお願いします。)
5	北広島町溝口 (溝口198-1付近) (美和建設付近)	⑩	主要地方道 安佐豊平芸北線	この付近から学校に通う児童は、歩道が片側にしかないため、登校時バスに乗るまでに2回道路を横断する必要がある。下校時は、バスが歩道側に停まるので、道路横断は1回だけとなる。しかし、この横断箇所は、移原方面からの上り坂から一転、ゆるく下り始める地点であり、かつカーブ直後で見通しが悪い。そのため、道路を横断する児童に気づくのが遅れる可能性がある。	芸北小	児童横断についての注意喚起をする対策を行ってほしい。	バスの乗り降りについて、下ったところできないか？ カーブ付近で乗り降りをするのがなければ、危険が回避できるのではないかと。注意喚起表示で、実効性のある対策を行うことは難しい。(最終的には、ドライバーの安全意識に左右される。) 児童生徒の横断については、学校のほうに引き続き、気をつけて渡るように、指導を依頼する。
6	大朝町枝の宮 美容院ミント付近の廃屋		町道 大塚市宮松線	強風・大雨・積雪等において、かわらやガラスが児童に当たるおそれがある。児童は登下校ともに廃屋の横を通る。	大朝小	児童には気をつけて登下校するように指導している。部分的に倒壊しているところもあり、近いうちに全壊の恐れがある。年々ひどくなっており、早急な手立が必要である。	空き家の持ち主が大阪におり、なかなか今まで進んでいなかったが、先日、司法書士の仲介により、空き家の持ち主と、佐々岡工務店の間で、売買契約が結ばれた。近いうちに、佐々岡工務店がこの空き家を取り壊して、この土地を資材置き場にするとのこと。解体作業完了済み。
7	新庄小学校付近 (岩戸方面)		町道 横路線	通学路となっている町道である。児童の通学時間帯には、職場通勤や新庄学園・保育所への送迎のため交通量が増える。歩道はなく自家用車1台が通行できる程度の道幅しかないため、児童の登下校時は大変危険である。道路改良工事が進んでおり、完成が待たれる。	新庄小		平成30年度 通学路合同点検より 道路改良工事着手済
8	新庄 開明橋付近		県道 新庄千代田線	新庄 開明橋たもと側にガードパイプを延長された。しかし新庄学園から開明橋方向の歩道にガードパイプがなく、道に沿って直進した場合、用水路に下りる階段もあり、転落の可能性がある。以前、児童が乗っていた自転車も落ちたこともあり、大変危険である。	新庄小		令和元年度 通学路合同点検より 地元からも要望があれば、ガードパイプを設置したり、チェーンを設置したりなどの対応を考えていきたい。(安芸太田支所) 泥上げや、雪を落としたりするのに、現状がよいという可能性もあるので、地元との協議が必要。(大朝支所にも確認が必要) 児童の安全にも必要だが、地元との調整をしながら進めていかないとけない。(以前にも出ている案件なので、もしかしたら、地元が難しいと話をしている可能性もある。)
9	ひのやま会館前交差点	⑧	県道 新庄千代田線	新庄 ひのやま会館前の三叉路交差点に道に沿って側溝が2本ある。ガードパイプがなく、児童が通学時転倒し、けがを負ったことがある。また、児童が乗っていた自転車も落ちたこともある。	新庄小		視線誘導標(デリネーター)を道路角に設置する。角がわかるものを設置すれば、転落のリスクも下がるのでは。道路側溝と、用水の2本が流れているか、用水については、泥掃除などの際に、ガードパイプが支障とならないか確認、調整が必要と思われる。これから防災安全の補助で、町道 横路線の道路改良工事が進んでいくので、そちらが通学路になれば、危険性も少なくなると思われる。児童には引き続き、気をつけて、通学するように、学校へ指導を依頼する。
10	足谷橋		町道 横路線	新庄小学校から岩戸方面の歩道が、足谷橋で切れている。ガードパイプがないために足谷川への転落の可能性がある。現在、一の標識が設置されているが、さらに、その先には、歩道橋がなく危険である。	新庄小		平成30年度 通学路合同点検より 道路改良計画有。 現在、標識を設置して、対応している。

箇所番号	通学路の危険・要注意箇所	現地確認順	路線名	通学路の状況・危険の内容	学校名	対策内容・要望など	実施者・対応など
11	下川戸 歩道		国道 433号線	通路やその場所自体が特に危険な場所ではないが、草が伸びていて、見えにくくなっているところがある。	川迫小		広島県西部建設事務所 安芸太田支所へ通学路の資料を提供する。通学路については、通学路のデータを広島県西部建設事務所 安芸太田支所へお送りすれば、通学路は、草刈りの回数を年1回から2回にするなど、検討をしていただける。草刈りの要望については、草が伸びており、見通しが悪いことがわかるような写真で、要望をしていただけるとわかりやすく、対応がしやすい。
12	沼～大和田 (せんごくの里の前の道路)		国道 433号線	せんごくの里の前の道路が、見通しなどはよく、通路自体の危険性はないが、けもの道になっており、けものが行き来して、危険である。	川迫小		引き続き、全体で、見守りの強化を考えていく。
13	マートピアきもと前の交差点、大刈田橋付近の志路原川沿いの小路		私道？	マートピアきもと前の交差点、大刈田橋付近の志路原川沿いの小路を通路として使っているが、小路の脇に竹が生えており、雪の日は竹が雪の重みで道をさえぎる。	八重小		平成30年度 通学路合同点検より町道への倒木があれば、伐採する。
14	マートピアきもと前の 県道316号線交差点の横断歩道		県道 都志見千代田線	マートピアきもと前の県道316号線交差点の横断歩道が危険。また、横断歩道がないところを横断しなければいけない児童もあり、危険。	八重小	信号機設置を希望。	平成30年度 通学路合同点検より路面表示等を設置済み。 見守り等での対応を依頼する。
15	小南の中国自動車道をくぐる隧道		町道 八重東小学校線	小南にある中国自動車道をくぐる隧道。 冬期間を中心に、季節や天候によっては薄暗くなり、街灯もない。 人通りも少なく、不審者の出現など、保護者は不安に感じておられる。 国道沿いを迂回すると、交通量の多い、横断歩道のない交差点を通過することにもなり、危険が予測される。人通りが少なく、街灯もない。季節や天候によっては薄暗くなる。	八重東小		平成30年度 通学路合同点検より児童・生徒に注意喚起と安全指導の徹底を図る。 (通学ルートの変更や懐中電灯の持参なども検討する。)
16	乙熊 元 三上新三郎商店 前の側溝		町道 有田壬生線	側溝の蓋が途切れているため、危険。特に積雪時に登校する児童が落ちないか心配です。	壬生小		平成30年度 通学路合同点検より児童・生徒に注意喚起と安全指導の徹底を図る。
17	南方地域全般		主要地方道 千代田八千代線	毎朝6:30～7:30の間、通勤の車がスピードを出して通過するので危険です。また、横断歩道のないところを児童が横断する箇所が全部で5ヶ所あり、交通事故が心配です。	壬生小		平成30年度 通学路合同点検より追い越し禁止区間の新設はできない。
18	保余原地域 保余原会館 の先、出原川沿い		農道 天津線 町道 壬生南方線	保余原会館から南方方面よりの出原川沿いに、落石危険箇所と、法面崩落箇所があり、危険です。	壬生小		平成30年度 通学路合同点検よりコンクリートブロックにより対応済み
19	保余原地域 リバーサイドタウン付近から南方にかけて		町道 壬生南方線	保余原地域、リバーサイドタウン付近から南方にかけて街灯が少ない。 冬季や遅い時間は、防犯上や交通安全面で心配です。また、保余原から、南方へ通じる道路の崖の法面から、昨年度落石があり、役場を把握いただき、コーン等で注意の標識を立ててもらっています。	壬生小		コーンを設置して、対応している。
20	新氏神地域 氏神工業団地入り口		主要地方道 浜田八重可部線	川井地域、氏神工業団地入り口交差点は、朝の通勤時間帯の交通量が、横断歩道はあるが、交通安全面で心配です。	壬生小		平成30年度 通学路合同点検より信号機の設置はできないため、見守りなどでの対応を依頼する。

箇所番号	通学路の危険・要注意箇所	現地確認順	路線名	通学路の状況・危険の内容	学校名	対策内容・要望など	実施者・対応など
21	川井地域 川井会館近く		県道 金屋壬生線	川井地域, 川井会館付近の道路を毎日横断歩道がないところを児童が横断している。交通安全面で心配です。	壬生小		平成30年度 通学路合同点検より 横断歩道は、設置できないため、安全指導の徹底を図る。
22	丁保余原地域 ときわ橋付近		主要地方道 千代田八千代線	丁保余原地域, 常盤橋付近 横断歩道がトラストコート前から南方分かれ交差点までの間交差点がない。そのため、同じ通学班でも、道の両側に分かれて歩かなければならなくなっている。今年度、下校時に低学年のみで長い区間を歩く状況が発生しており、学校職員や保護者の同行で対応している。	壬生小	常盤橋付近は見通しが悪いので、中国道高架下付近の見通しのよいところに横断歩道の設置を希望します。	平成30年度 通学路合同点検より 周囲の交差点、民家などの状況により、横断歩道の設置はできない。
23	国道261号線と新栄ハイ ツ入り口の交差点	④	国道 261号線 町道 流通団地線	登校時は特に交通量が大変多い上に、強引に右折しようとする車が多い。セブンイレブンの移転もありこれまで以上に横断歩道を渡る際に大変危険である。	本地小	毎日、地元の見守り隊の方がついてくださっているが、その方々からも保護者からも、本交差点は危険であるという声がある。また、セブンイレブン本地店の移転もあり、一層交通量が増えると予想される。是非、補助信号をつけてほしい。強く要望します。	令和元年度 通学路合同点検より 令和元年5月の終わりから定周期(赤の時間をのばした)を変えるなどの対応をしたが、あまり状況は変わっていないし、広島アルミニウム工業で従業員が増えることや、セブンイレブンができる可能性があることなどから、信号機については、県警本部 規制課とも話を して、右折用の補助信号をつけることも検討していきたい。(山県警察署) 右折レーンを抑はずすことも検討していく。(西部建設事務所 安芸太田支所)
24	鈴張落合のバス停 (登校時利用)		主要地方道 安佐豊平芸北線	場所は鈴張落合のバス停。登校時に利用している。	豊平小	バス停の周りの草が伸びているので刈り取っていただきたい。	草刈りは、実施をしているが、追い付かないこともあるので、児童の横断の指導についても学校へ依頼する。
25	鈴張落合のバス停 (下校時利用)		主要地方道 安佐豊平芸北線	場所は鈴張落合のバス停。下校時に利用している。この道路は緩やかな下りがずっと続いており、出勤時にはスピードを出して車が走行する。登校時には、この歩道から反対側の歩道にわたり、バスを待つのであるが、草や木が茂っているため見通しが悪く、安全確認が大変難しい。	豊平小	緑石の草や歩道にせり出している木々を刈り取っていただきたい。 ※令和2年6月末に校長が緑石の草を刈り取っている。	草刈りは、実施をしているが、追い付かないこともあるので、児童の横断の指導についても学校へ依頼する。
26	どんぐり村から阿坂方面へ 下る歩道	②	主要地方道 安佐豊平芸北線	場所はどんぐり村から阿坂方面へ下る歩道。 令和2年6月中旬の時点で、フェンスからはみ出した部分が刈り取られていた。	豊平小	フェンスから草木がはみ出すほど伸びているので、刈り取っていただきたい。	車道と異なり、歩道には計画的補修予算がなく厳しい。 草刈りについては、今年度、通学路ということもあり、豊平地域の阿坂～豊平支所までは、早い時期に行われた。 2回目の草刈りについて、学校周りの通学路は可能なので、どこを依頼したらよいかかわるものを西部建設事務所 安芸太田支所へ提出する。 歩道にスプレーでマークがついているのは、草刈りのマーキングである。 また、当面の間、通学路等に対する防草工事業があり、現在は、千代田地域を先行して、施工しているが、豊平地域も近々契約し、着工する。(数年次に分けて施工) 自転車通学は、歩道を通っているため、引き続き、段差などに注意して、走行するように指導を学校へ依頼する。
27	新しく整備された都志見郵便局 手前の阿坂方面へ抜ける道路から 県道40号線に合流する所	③	主要地方道 安佐豊平芸北線	場所は、新しく整備された都志見郵便局の手前の阿坂に抜ける道路から、県道40号線に合流する所である。 (横断歩道は、少し離れたところにある。)	豊平小	登校時には、児童は県道40号線を渡ってバスに乗るので、横断歩道を設置してもらいたい。	バス停から10mの範囲は駐停車禁止となるため、横断歩道をバス停の付近に設置することは難しい。当初、町道瀬山萩原線の道路改良工事をするにあたって、横断歩道をバス停付近にする案があったが、難しいの話になった。(カーブの先に横断歩道となり、バス停付近以外の理由でも設置は難しい。)一時停止の線を郵便局の下(前の瀬山萩原線の出入口)から、新しい瀬山萩原線の出入口に移設予定。カーブミラーも設置するなど、ハード面の整備はするので、児童生徒の横断についても、引き続き指導を徹底するように学校にも依頼する。
28	細見 【国道186号 歩道】	⑬	国道 186号線	国道186号 北広島町川小田～細見にかけての峠に歩道がなく、両脇が側溝となっている。大型トラックやダンプカーも通過するので、自転車通過するのは、かなり危険である。	芸北中		平成30年度 通学路合同点検より 次期整備計画(令和2年度～)への掲載を検討する。
29	八幡洞門 【県道307号】		県道 307号線	県道307号(県道 八幡雲耕線) 八幡洞門内。トンネル内部が暗く、狭い。また、路面の状態が悪く、壁面が崩れそう。サイドのポールも汚れている。(定期的に点検はしていただいている)	芸北中		
30	国道186号 松原分かれ の三叉路付近。		国道 186号線	川小田方面より進行方向、左側にあった歩道が交差点を過ぎると、歩道がなくなり国道を渡り反対側の右方向が歩道となる。横断歩道のない国道を横断する必要がある。また、雄鹿原方面に向けて外灯が少ないため、秋から冬にかけて暗い。	芸北中	横断歩道を設置していただけないか。外灯をもう少し設置していただけないか。歩道が自転車通行可の表示がない。自転車通行可してほしい。	令和元年度 通学路合同点検より 交通量からしても横断歩道を設置するのは難しい。今のところ、事故も起こっていない。道路照明については、交差点を照らしており、交差点の状況確認をすることはでき、それ以外には設置することは難しい。歩道については、原則としては、歩行者のみだが、やむを得ない場合は、歩道を自転車が行き通すので、そのように指導をお願いします。(自転車は、原則は左側通行)

箇所番号	通学路の危険・要注意箇所	現地確認順	路線名	通学路の状況・危険の内容	学校名	対策内容・要望など	実施者・対応など
31	南門原のお宮から雲月小学校の間の歩道		主要地方道 旭戸河内線	歩道にある緑地帯の植え込みの草・木が伸びて、歩道が通れない。車道にも草・木がはみ出しており見通しが悪く車道を通るのも危険である。	芸北中	年に一回草刈りをしているのだが、昨年度は、秋ごろであったので、遅いと思われる。できれば、早い時期にも除草をしていただきたい。	草刈りは、実施をしているが、追い付かないこともあるので、生徒の横断の指導についても学校へ依頼する。
32	荒原原 ジュンテンドーから大佐スキー場にむけての国道186号山側と砂防	⑭	国道 186号線	大雨が降った後に、土砂、石などが道路に飛んで来る。山から倒木が飛び出し危険である。砂防が災害の時の破損の状況のままである。国道の街頭が少ない。	芸北中		砂防ではない。周りに落石防止の柵などもあり、道路施設と考えられるが、土地所有者なども確認する必要がある。 令和2年9月23日時点 道路敷地内に沢止め施設があることが確認された。 降雨時の水量相当の流路を掘り込み、路面よりも低い位置で流れ込むよう測量設計作業中。 生徒には、引き続き、気をつけて通学するように、学校へ指導を依頼する。
33	北広島町新庄大朝IC出口交差点付近		主要地方道 浜田八重可部線	交通量が多い。横断が危険である。セブンイレブン広島大朝町店の駐車場に出入りする車が多い。	大朝中		平成30年度 通学路合同点検より ハード対策は難しいため、安全指導の徹底を図る。
34	北広島町新庄広島新庄学園裏		町道 供免線	見通しが悪く、小道からの合流付近が危険である。新庄学園 駐輪場側から車が、小道側から見通しが良くない。	大朝中		平成30年度 通学路合同点検より 児童・生徒に注意喚起と安全指導の徹底を図る。
35	北広島町大朝吉渡橋 付近		主要地方道 浜田八重可部線	主要地方道 浜田八重可部線の歩道を利用して、吉渡橋から大朝B&G海洋センターへ行く場合、県道を横断し、犬追原工業団地の入口を横断する必要がある。町道 大塚市宮松線との交差点のため、非常にドライバーが確認しにくい交差点となっていることから、交通事故発生の可能性が高い。	大朝中	横断歩道を吉渡橋前に移動していただくことは可能か？	令和元年度 通学路合同点検より 橋の両サイドに横断歩道があり、こちらを利用するのが、現状では、最も安全であると思われる。横断歩道を橋の前に移動した場合、町道の前に横断歩道ができてしまい、車両も見えづらいように思われる。地元より、吉渡橋と浜田八重可部線のところへ信号機をつけてほしいとの要望があったが、難しいと回答をしている。
36	壬生口の交差点		町道 壬生口十日市線	交差点に交差する道が狭く、見通しが悪い。	千代田中		
37	お好み焼き「三八」付近の道路		町道 有田壬生線 町道 乙熊2号線	ハイム上野の横の出入り口の道路が陥没し、砂利のようなもので埋めてあり、危険である。	千代田中		
38	志路原川橋付近の交差する道路		町道 志路原川線 町道 十日市壬生線	カラオケプラザ方面から橋を渡る際、右側への見通しが悪い。	千代田中		
39	石井谷から交わる道路と国道261号線の横断歩道	⑤	国道 261号線	登下校時間の横断歩道付近を通行する自動車が止まらないため、歩行者が渡れないことと走行する自動車の事故(右折車両がいるとき、対向車から直進車が見えづらい)の危険性が高い。(歩行者が巻き込まれる可能性)	千代田中		登下校の時間帯について、横断歩道の取り締まりの強化も考えていただける。 ◇マークの見え方について、薄いところは、対応していただける。 現在、横断歩道の引き直しを重点的にしておられる。 横断歩道周りの草は、小ざれいにしていただける。 児童生徒の登下校の際には、車が多いところになるため、しっかり安全確認をしてから、横断するように指導を学校へ依頼する。
40	県道69号線(南方付近)の歩道が狭い	⑥	主要地方道 千代田八千代線	工場労働者の自転車(外国人)と通学生徒の自転車の接触の危険性がある。大型車の通行が多く、大型車と自転車・歩行者が接触する危険性がある。	千代田中		歩道の自転車通行可の標識はないが、トラックなど大型車も走行し、交通量も多いところになるので、歩道を自転車が走行してもよい。 (自転車は原則、左側走行だが、危険性があれば、歩道も走ってよい。) 比較的、見通しは良いので、自転車が走行するときは注意して、離合してほしい。速度を出しやすいところになるので、パトロールなど、取り締まりをしていきたい。 交通量も多いところになるので、引き続き、児童生徒には、注意をして、通学するように学校に指導を依頼する。

箇所番号	通学路の危険・要注意箇所	現地確認順	路線名	通学路の状況・危険の内容	学校名	対策内容・要望など	実施者・対応など
41	県道69号線 (保余原付近)	⑦	主要地方道 千代田八千代線	川沿いの道にガードレールがなく、川へ転落の危険がある。	千代田中		法面は緩やかなので、ガードパイプは必要ないと考えられる。 草が歩道に入ってきているので、歩道の土砂と草は撤去し、舗装と法面の境を明確にする。 児童生徒には、気をつけて通ってもらうように学校へ指導を依頼する。
42	保余原地域、橋を渡り切ったところ		町道 壬生南方線	崖からの落石の危険性。	千代田中		コーンを設置して、対応している。
43	千代田中学校から壬生方面に曲がる所		町道 十日市壬生線	カーブミラーが桜の葉で見えにくい。	千代田中		
44	古保利交差点の千代田中学校側		町道 十日市壬生線	通学路脇の斜面の石垣が崩れ、危険な状況である。	千代田中		
45	豊平駐在所～鳥越 【国道 433号】		国道 433号線	山県警察署 豊平駐在所から鳥越は、道幅が狭く見通しも悪い。自転車通学の際、歩道の通行も許可されているが、歩道がないところもあり、危険である。	豊平中		令和元年度 通学路合同点検より 自転車は軽車両となるため、基本的には車道を走ることになる。歩道は基本的には歩行者が歩くために整備をするので、自転車の通学路というだけでの歩道整備(億単位の事業)は難しい。自転車通行帯の整備についても現状では、対応ができない。歩道がない区間が長いので、自転車での通学については、指導の徹底を学校へ依頼する。線の引き直しなどの個別の対応については、随時相談可。
46	龍頭神社前対面の脇道 【私道? →主要地方道 安佐豊平芸北線】	①	私道?	龍頭神社前対面の脇道からは、大雨が降った際、土砂が国道に流れ込む。生徒は歩道を使って登下校しているのに、通行の妨げになることはないが車が通った際の飛び石等危険が予測される。	豊平中		昭和46年に昭和興産が団地の造成のため、解散を進めていた。しかし、開発が進まず、中止となり、平成14年に昭和興産も解散となった。現在は、道の所有者はわからない。(団地ができるはずだったが結局できなかった。) 現在は、1件、家があり、生活道として、この道を利用している。(家の先は行き止まり)。民地からの
47	豊平運動公園～都志見郵便局の歩道	②	主要地方道 安佐豊平芸北線	豊平運動公園入口から都志見郵便局までの歩道は、路面に亀裂があったり、凹凸もある。草が生い茂り通行の妨げになることもある。また、枯れ葉などがたまっており、雨天時は路面も滑りやすくなり、危険である。	豊平中		車道と異なり、歩道には計画的補修予算がなく厳しい。 草刈りについては、今年度通学路ということもあり、豊平地域の阿坂～豊平支所までは早い時期に行われた。 2回目の草刈りについて、学校周りの通学路は可能なので、どこを依頼したらよいかわかるものを西部建設事務所安芸太田支所へ提出する。 歩道にスプレーでマークがついているものは、草刈りのマーキングである。 また、当面の間、通学路等に対する防草工事業があり、現在は千代田地域を先行して施行しているが、豊平地域も近々契約し、着工する。(数年時に分けて施工) 自転車通学は、歩道を通っているのに、引き続き、段差などに注意して、走行するように指導を学校へ依頼する。
48	大朝交差点 信号機	⑨	町道大塚市宮松線 町道西横朝枝線	大朝交差点 信号機の適正化について 大朝郵便局付近の「大朝交差点」の信号機については、 ○交通環境の変化により交通量が減少している ○脇道から出てくる車両が少ないため、必要以上に赤信号で待たされる ○交通量が少ないことから安全を確認すれば、脇道からも容易に出られる ○車両が途切れたタイミングで赤信号でも横断される方が見受けられる ○安全確認をすれば、信号機が無くても横断が可能である ことなどから、信号機を撤去して、一時停止規制に変更するなど交通規制の見直しを検討しています。 見直しの対策として、 ○脇道を横断歩道から一時停止規制を変更 ○横断歩道の標識や予告マークの設置 ○注意を喚起する路面表示の設置 等を検討しています。	山県警察署	【山県警察署 様よりご説明をしていただきます。】	信号機の見直しが全国的に行われており、広島県でも実施をしている。 北広島町では、大朝交差点が対象(通行台数などから判断)。 チラシはR2年1月に配布され、コロナで遅れていたが、R2年8月より、再度、考えていくことになった。 点滅式など、試験的にやっていきたいと考えている。 その後、一時停止線などを整備する。 (信号の点滅式など、いつやるかについては、また、ご連絡がある。)

合同点検 当日ですが、上記の箇所から、14か所程度を現地確認させていただきたいと思っております。

昨年度と同様、1日かかるとは思いますが、よろしくお願いたします。